

■中国：江蘇省電力公司、過去最大の需要削減を達成

江蘇省電力公司は 2019 年 7 月 30 日、需要ピーク時間帯である 14～15 時において、デマンドレスポンス（DR）に参加表明したアグリゲーターを含む大口需要家 3,155 軒、電力貯蔵事業者 1 社（出力 8,000kW）に加えて、家庭用一般需要家 452 世帯が合計 402 万 kW の DR を提供したことを明らかにした。同社は、これは同社が持つ最大記録である 352 万 kW（2016 年）を更新する世界最大規模としている。今回の DR は事前に需要家の空調設備に設置した AI システムによる自動制御を実施したほか、電力貯蔵設備の充電抑制もあわせて行った。なお、この DR に参加する需要家にはインセンティブが付与されることとなっており、省内の南京市におけるショッピングモールは 1,557kW 相当の DR 参加で 4 万 6,000 元（約 70 万円）の収益を得られたとされている。なお 30 日の最大電力は 1 億 716 万 3,000kW であり、これは江蘇省電力公司における過去最大となっている。